

水はつながり

楽はひびく

高槻商工会議所 韓国ソウル《清溪川》視察旅行敢行記念
チョンゲチョレ

「市内を流れる一級河川・芥川の上流摂津耶馬溪を往年の名勝に復元し、高槻市を潤いのある街にしたい。」との高槻商工会議所 小山洋三 会頭のよびかけのもと 2010年10月、同様の意図が結実している韓国ソウル《清溪川》への視察旅行が多くの方々の参加を得て行われました。

みなさまにはこれを機に「水」への関心を深めていただきたく願います。

高槻商工会議所

講演 **井上 智夫**

フルート **佐々木 真**

ギター **岩永 善信**

I. アルベニス(1860 - 1909) ; マジヨルカ島 Op.202

J. イベール(1890 - 1962) : 間奏曲

講演 井上 智夫 : 日本そして世界の水事情

水は人間を含む全ての生物の生命を育んでいます。一方で、水はその生命を奪がします。水は日常の生活の中にあまりにも強く溶け込んでいるために、その大切さや怖さを忘れてしまいがちです。21世紀は水の危機の時代と言われています。日本の水や世界の水が今どのような状況にあるのかを知ることで、私たちの将来に想いを馳せてみましょう。

M. de ファリヤ(1876 - 1946) : 恋は魔術師 (川瀧 誠 編曲)

A. ピアソラ(1921 - 1992) : タンゴの歴史

2011年 2月11日 (祝)

午後 2:00 開演 1:30 開場

高槻市立
生涯学習センター

多目的ホール

アクセス:裏面

全自由席

前売り券 : ¥ 2500

当日券 : ¥ 3000

割引 : ¥ 2000

学生、日本フルート協会員
障がいのある方

チケット購入・お問い合わせ

みゆずメソン 048-477-1313

Fax 048-481-1784

eMail meson@din.or.jp

高槻オフィス 072-684-0073 (Tel & Fax)
(ひがしうえ)

高槻商工会議所 072-675-0484

共催 : みゆずメソン、高槻商工会議所

後援 : 高槻市、高槻市教育委員会、日本フルート協会、日本水フォーラム

協力 : ドルチェ楽器

井上 智夫 (講演) いのうえ ともお



NPO法人日本水フォーラム・ディレクター、財団法人リバーフロント整備センター 主席研究員、世界水会議 (World Water Council) 理事、水の安全保障戦略機構事務局 次長。

水災害、水環境が専門。将来大きな問題となると予想される水問題の解決に向けて、国内では流域レベルでの水管理体制構築や都市河川の再生のための政産学官民の連携活動を推進する役割を担うとともに、海外では日本の知識・経験・技術を活かした国際貢献を実現する活動に携わっている。

1989年 京都大学工学部土木工学科修士課程を修了。同年 建設省 (現 国土交通省) に入省。科学技術庁 (現 文部科学省)、気象庁等への出向、英国ヨーク大学への留学 (環境経済学ディプロマ 行政学修士 95~97年) を経つつ、主に、水資源、河川、海岸に関する政策立案・事業実施・国際協力に携わる。国土交通省近畿地方姫路河川国道事務所長、同河川調査官を経て、2008年10月より現職。

私立 高槻高等学校 卒業。

佐々木 真 (フルート) ささき まこと



京都大学理学部大学院物理学修士。京都大学在学中に、日本音楽コンクールに入選。1967年東京交響楽団に入団。70~94年首席フルート奏者。94年4月フランス「ポアチエの春」音楽祭に招聘されJ・デームスとデュオ。97年11月京都大学創立100周年記念音楽会において京都市交響楽団 (井上道義指揮) と尾高尚忠のフルート協奏曲を協演。オーケストラ退団後はソロや室内楽のコンサートを意欲的に主宰している。またそれぞれの分野 (詩、歌、文学、心理学、物理学、...) で我が国を代表する方々との共演により「レクチャー & コンサート」を催す。

CDは『リノスの歌/五重奏版』『佐々木真・イェルクデームス/デュオコンサート』『佐々木真・イェルクデームス/コンサートライヴ』 (以上メゾン刊) 『フルートが奏でるヴァイオリンの名曲』 (カメラタレーベル)。

尚美学園大学非常勤講師、日本フルート協会常任理事、東京交響楽団評議員。私立 ヴィアートル学園 洛星高等学校 卒業。

岩永 善信 (ギター) いわなが よしのぶ



パリ・エコール・ノルマル音楽院演奏家クラスを首席卒業。第1回日本ギターコンクール第1位入賞。第3回イタリア・ガリアーノ国際ギターコンクール第1位入賞。第20回パリ国際ギターコンクール第2位入賞など数々の賞を受賞。ベルギーを本拠としてヨーロッパでの演奏活動を展開、高い評価を得る。1990年 自らの音楽性を問い直すべく演奏活動を中断し、帰国。

97年に日本で演奏活動を再開。ソロ活動の他にもチェンバロ、フルート、声楽など他楽器とも共演し、研ぎ澄まされた感性と楽器の枠を超えたダイナミックな演奏は、聴衆に大きなインパクトを与え、ギターのジャンルを超えて広く支持されている。2000年以降、活動の場を再び海外にも拡げ、カーネギーホールを含む北米、ヨーロッパ、アフリカ、東南アジア各地でのリサイタルおよび音楽祭出演などで絶賛を博している。「恐るべきテクニックの持ち主で音楽的にも技術的にも円熟した彼にとって、全てのリスクは無縁である」とロンドンタイムズ紙上で評されている。

大阪府立 春日丘高等学校 卒業。

マネージメント = みゆずメゾン 代表: 佐々木 康子 (大阪府立 茨木高等学校 卒業) 高槻オフィス: 東上 史 (大阪府立 島上高等学校 卒業)

会場へのアクセス

高槻市立生涯学習センター
2階 多目的ホール

阪急高槻市駅より西に500m 徒歩約10分
JR高槻駅より南に500m 徒歩約10分

072-674-7700

高槻市総合センター生涯学習センター

